

川崎市自動運転バス ラッピングデザイン最優秀作品決定！

～10月13日に授賞式を開催しました。最優秀作品のラッピングバスは10月23日から走行開始！～

川崎市では、バスのデザインが社会受容性に与える効果等の研究を行っている筑波大学谷口綾子研究室及び自動運転システム等の研究を行う独立行政法人交通安全環境研究所が主催する「自動運転バスデザインコンペ」の優秀作品を川崎市自動運転バス「Minibus 2.0」にラッピングし、市民の方々に広く受け入れられる取組を進めることとしております。

この度、自動運転バスデザインコンペの授賞式が10月13日(月・祝)に川崎市役所本庁舎2階ホールで開催され、全国から寄せられた40点の応募作品の中から決定した最優秀賞が発表されました。

最優秀賞作品をラッピングした自動運転バスについて、現在実証運行している大師橋駅(川崎区)と天空橋駅(東京都大田区)を結ぶ「羽田連絡線」は10月23日(木)から11月26日(水)まで走行し、川崎駅(川崎区)と市立川崎病院(川崎区)を結ぶ「川崎病院線」は令和8年1月に走行予定です。

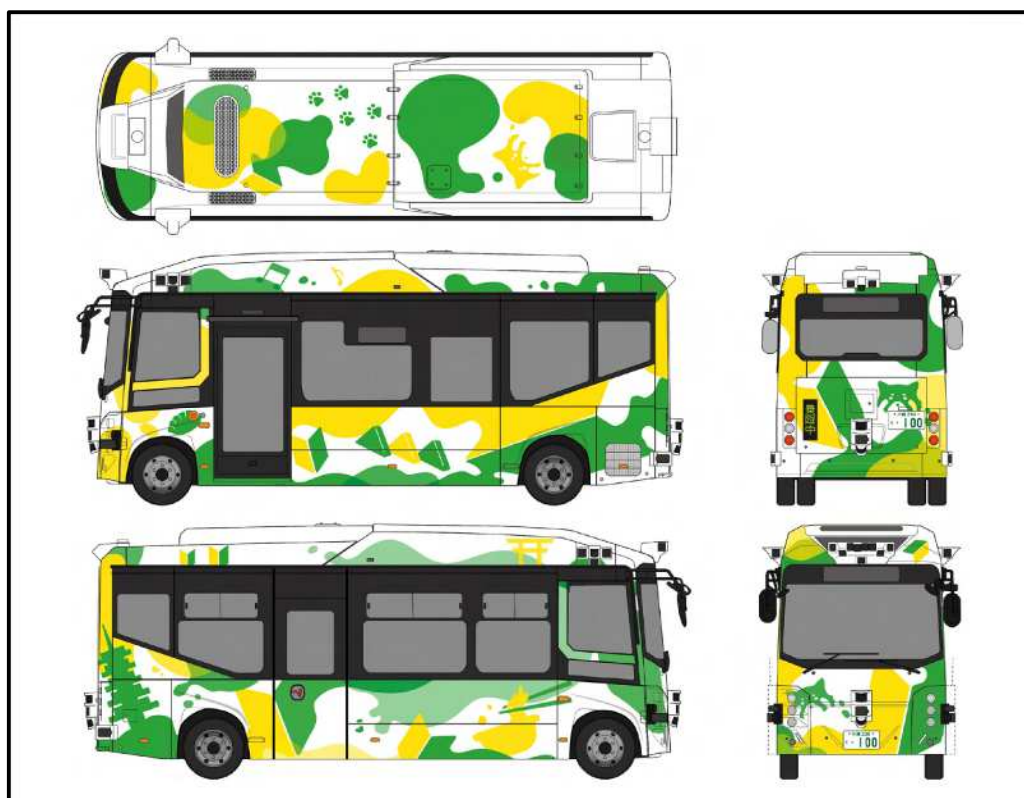
今後も様々なラッピングデザインの導入について検討し、令和9年度を目標とする自動運転バスレベル4実装時におけるバスの外装デザインの検討にいかしていきます。

1 各授賞作品

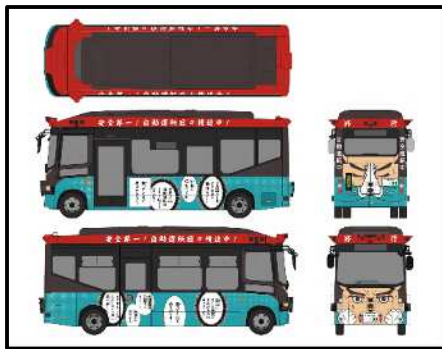
(1) 最優秀賞 福嶋 咲(福井県立鯖江高等学校)

「人と自動運転の協調性」

審査ポイント 初心者マークの色を使い、自動運転バスの発展途上性や成長可能性を表現、人々の理解と受容性を高めようとし、川崎市に由来する隠し要素(川崎大師の八角五重塔や音楽、レッサーパンダ等をデザイン)により、地域になじむ工夫や色の混じり合いで人々の協調を表現した点



- (2) 優秀賞+審査員賞 ^{ゆやま あいり} 湯山 愛梨
「自動運転修行中！熱血漢力ワサキさん」



- (3) 特別賞 ^{めんだ けいすけ} 免田 慶祐
「音楽のまち・かわさき」



- (4) 特別賞 ^{ぼぼ あん} 馬場 愛
「アートの町 川崎」



- (5) 審査員賞 ^{おくむら あんり} 奥村 杏里
「バスを動かすために頑張る生き物」



2 10月13日（月・祝）の授賞式の様子

出席者 ^{ふじくらしげき} 藤倉茂起（川崎市副市長）
^{かわいなるなお} 河合英直（交通安全環境研究所）
^{さじゆうき} 佐治友基（BOLDLY 株式会社）
^{たにぐちあやこ} 谷口綾子（筑波大学システム情報系）
^{ねづこうた} 根津孝太（znug design, inc. ） ※敬称略



各賞授賞者と審査員関係者



最優秀賞 ^{ふくしま} 福嶋さん

3 新デザイン運行予定期間

令和7年10月23日（木）～ 令和8年1月中（予定）

※運行しない期間も含まれます。運行日の詳細に関しては、市 HP の一般試乗日カレンダーを御確認ください。

URL:<https://www.city.kawasaki.jp/500/page/0000167580.html#yoyaku>

2次元コード：



4 主催

筑波大学谷口綾子研究室、独立行政法人交通安全環境研究所

(参考)

自動運転バスデザインコンペについて

自動運転バスの社会受容性向上の一環として、慎重な運転をする自動運転バスを周辺ドライバーや地域の方々が安心して見守れるようなデザインを募集しました。

URL:<https://av-design.jp>

2次元コード：



問合せ先

（自動運転バス全般に関すること）

川崎市まちづくり局交通政策室 藤島

電話 044-200-1485

（デザインコンペ表彰式に関すること）

自動運転バスエクステリアデザインコンペ事務局 くらはし 棕橋

電話 080-4070-9399